



洋服、デザイン、化粧品、子育て、起業……

ファッションブランドのカルスマが、そのすべてを語る回想録

マリー・クワント

マリー・クワント 著 野沢佳織 訳

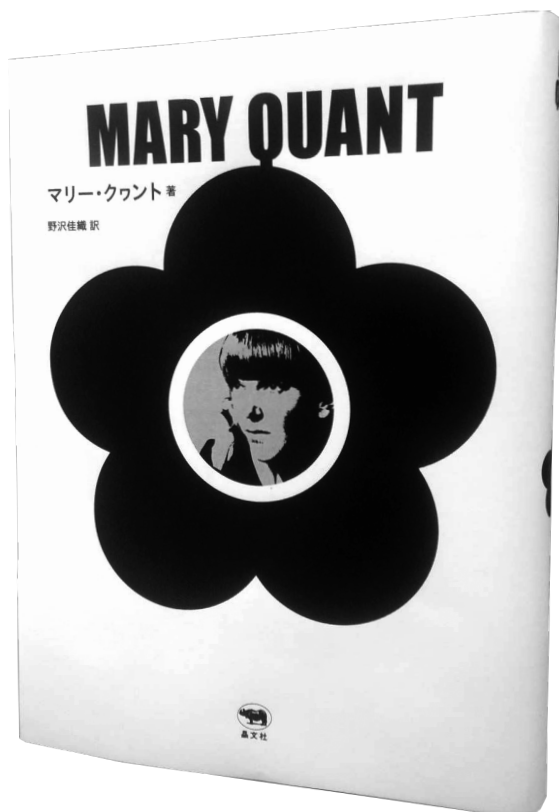
「わたしを見て。
人生って素敵じゃない？」

ビートルズ、ヴィダル・サスーン、ツイギー……

1960年代のロンドンで、社会の常識を打ち破るファッション、音楽、アートが爆発する！“スウィング・ロンドン”とよばれる、そのカルチャームーブメントの中心のひとり、マリー・クワントは、ミニスカートを流行させて女性の意識を解放した。

その後、下着、化粧品、インテリアなど、デザインの幅を広げ、ヨーロッパ、アメリカ、アジアへと自身の名を冠したブランドを広めていく。

ファッション業界の成功物語であることはもちろん、デザイン論、起業のノウハウ、女性の意識革命の書として楽しめる、ユーモラスでおしゃれな回想録。



❁ 全国展開するファッションブランド 〈マリークワント〉の創業者

1955年ロンドンのキングス・ロードに、仲間とブティック〈バザー〉を開店。洋服・下着デザインの百貨店とのライセンス契約、化粧品やインテリアデザインまで手がけ、現在〈マリークワント〉は世界的ブランドとして知られています。

❁ ミニスカートを流行させた ファッション・デザイナーの実像

マリー・クワントは、女性は従順なお嬢さんであれとされていた60年代に、「もっと自分らしくあれ」とミニスカートを流行させました。彼女の野心、実行力、想像的まなざしがなければ、今日の自由なファッションはなかったかもしれません。

❁ スウィング・ロンドンという時代

ヴィダル・サスーン、ジョン・レノン、テレンス・コンラン、有名モデルや写真家……マリー・クワントと伝説の人物たちとの交流が、60年代の空気をリアルに感じさせます。

❁ 現在ではガーデニングに親しむ ……女性のライフスタイル

「自分らしく生きる」がモットーのマリー・クワント。豪放な亭主との愛、イギリスでの子育て、趣味のガーデニング、飼い犬のことまで……生活を楽しむ姿が節々に綴られ、女性エッセイとしても読み応えがたっぷり。ちなみにマリー・クワントは大の親日家としても知られています。

ISBN978-4-7949-6836-4 C0077

A5変形判/368頁/定価2,600円+税

協力：Mary Quant Cosmetics Ltd.

本書のお問い合わせ：晶文社

(営業) 03-3518-4940 (編集) 03-3518-4942